

参加無料

定員 40名

事前申込が必要です

登録無形文化財

伝統的酒造り シンポジウム in 金沢

ユネスコ無形文化遺産登録を目指して

2023

10.8 SUNDAY 12:00
▼
12:50

しいのき迎賓館 1F カフェ&ブラッスリー ポール・ボキューズ
石川県金沢市広坂 2-1-1

守り つなぐ 伝統の酒造り

国の無形文化財として登録された「伝統的酒造り」が、ユネスコ無形文化遺産に提案されたことを記念してシンポジウムを開催します。お酒に造詣が深い有識者を迎え、能登・金沢・加賀の酒造りの担い手を交えてパネルディスカッションを行います。皆さま是非ともご参加ください。

在日ジョージア大使館
特命全権大使
ティムラズ レジャバ氏



フリーアナウンサー
宇賀 なつみ氏



能登杜氏組合長
四家 裕氏



株式会社福光屋
専務取締役
福光 太一郎氏



株式会社吉田酒造店
代表取締役兼杜氏
吉田 泰之氏



参加申込

申込
締切

9.15
FRIDAY

参加ご希望の方はこちらよりお申し込みください。
<https://forms.gle/MFEZHZWmEkHsXGzVA>
※応募者多数の場合は抽選となります。抽選結果は9月25日までにお知らせします。



ユネスコ無形文化遺産登録を目指して

登録無形文化財

伝統的酒造り シンポジウム in 金沢

日本の伝統的な酒造りの技術は、その恵まれた気候風土の中で育まれたこうじ菌を使う独特のものであり、日本が誇る文化として令和3年12月に国の無形文化財に登録され、令和4年3月にはユネスコ無形文化遺産に提案されています。このシンポジウムでは、石川の伝統的酒造りに焦点を当て、2013年にユネスコ無形文化遺産に登録されたクヴェヴリワインの産地ジョージアの大使や、お酒に造詣が深いフリーアナウンサーの宇賀なつみさんを迎え、日本有数の食材の宝庫であり独自の発酵食文化を有する能登・金沢・加賀の日本酒の担い手を交えてパネルディスカッションを行います。屋外では「石川の地酒と美食の祭典 サケマルシェ」が開催されており、屋外スピーカーでもパネルディスカッションの内容を流します。



Panelist



PANELIST PROFILE 01

ティムラズ レジャバ氏

駐日ジョージア特命全権大使。ジョージアのクヴェヴリワインは2013年に酒類関係では初めてユネスコ無形文化遺産に登録されており、その多様性を紹介するため、「47 ガウマルジョス！ジョージア大使によるワイン外交」を展開する。大使の日本語による X (旧 Twitter) のフォロワー数は、約26万人。日々発信する様々な内容が時折マスコミ報道でも取り上げられるインフルエンサーでもある。



PANELIST PROFILE 02

宇賀 なつみ 氏

1986年東京都練馬区出身。2009年立教大学社会学部を卒業し、テレビ朝日入社。入社当日に「報道ステーション」気象キャスターとしてデビューする。その後、同番組スポーツキャスターを務め、「グッド! モーニング」「羽鳥慎一モーニングショー」等、情報・バラエティ番組を幅広く担当。2019年に同局を退社しフリーランスとなる。現在は、テレビ朝日系「池上彰のニュースそうだったのか!!」フジテレビ系「土曜はナニする!」TOKYO FM「SUNDAY SPOST」やTBSラジオ「テンカイズ」等、テレビラジオにて幅広く活動。初エッセイ【じゆうがたび】(幻冬舎)も、好評発売中。

PANELIST PROFILE 03

四家 裕氏

能登杜氏組合長。金沢のやちや酒造と神奈川県の井上酒造の相談役を務める。



PANELIST PROFILE 04

福光 太一郎氏

400年続く金沢の老舗酒蔵・福光屋の専務取締役。サケマルシェ実行委員会委員長。



PANELIST PROFILE 05

吉田 泰之氏

「手取川」を醸す吉田酒造店の代表兼杜氏を務める。持続可能な酒造りを目指す。



お問い合わせ先：伝統的酒造りシンポジウム in 金沢 事務局 kanazawa.nta@gmail.com

主催：金沢国税局 共催：日本の伝統的なこうじ菌を使った酒造り技術の保存会、文化庁、独立行政法人酒類総合研究所